

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

2023年3月公表

事業所名 ハッピーナス児童発達支援センター

評価項目	評価内容	評価結果				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内訳又は改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	該当なし			
環境・体制整備	① 利用定員が指導員数とスペースとの関係で適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	② 職員の数配置は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%		施設内はフラットですが、昇降機に手すりがないため、ビルのオーナーの設置についての交渉を致します。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	⑤ 指導員等が「評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか」	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
適切な支援の提供	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	定期的な訪問評価を受け、フィードバックを貰っています。		
	⑧ 職員の資力の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		ハッピーナス本部の研修や、埼玉県が実施している専門研修に積極的に参加しています。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を等視的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
個別支援計画の策定・実施	⑩ 子どもの発達行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		多岐ある興味を刺激する工夫がされている。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		休日や長期休暇については、スタッフの活用可能なスタッフが、体力や集中力を考慮したプログラムを実施している。	
	⑭ 子どもが状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%		集団学習に加え、不安感が強い子どものための個別プログラムなども導入しております。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた実践の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	⑰ 日々の実践に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを必要とする判断しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	⑲ ガイドラインの原則の基本活動を複数組み合わせて実践を行っているか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%			
関係機関との連携	⑳ 障害児福祉支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	㉑ 子どもの情報共有（年間計画、指導計画等の交換、子どもの発達行動の把握等）、連絡調整（生活行動の変化、トラブル発生時の連携）を適切に行っているか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%			
	㉒ 医師的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連携体制を整えているか	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		現在、医師的ケアが必要な子どもが在籍していませんが、今後の受け入れに向け、研修実施をしております。	
	㉓ 学校に利用していた教育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を図っているか	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%		放課後支援事業所等の情報共有は行っておりませんが、保育所や幼稚園にも連携も図っております。	
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する機会、それまでの実践内容等の情報を提供する等しているか	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%		これまでは移行するケースが少なかったため、今年度卒業する児童については情報の提供を行いました。	
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けられているか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%		各専門機関主催の研修等に参加するなど、相互助言も受けております。	
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%		児童館の利用を増やすなど、交流を図る機会を確保しております。	
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%		参加出来る際には積極的に参加しております。	
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を築いているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の実践を行っているか	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%		ペアレント・トレーニングの研修に参加中です。終了次第、開催していきたいと考えています。	
保護者への説明責任	㉚ 運営経緯、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	㉜ 父兄の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%		保護者が参加できるイベントの開催を計画しておりたいと考えています。	
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%			
	㉞ 定期的に会議等を実施し、活動経費や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%		パワポイントなどで説明する内容のアンケートに参加していただきました。今後も機会を確保していきたいと考えています。	
	非常時の対応	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
		㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
㊷ 医療アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				

※この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。